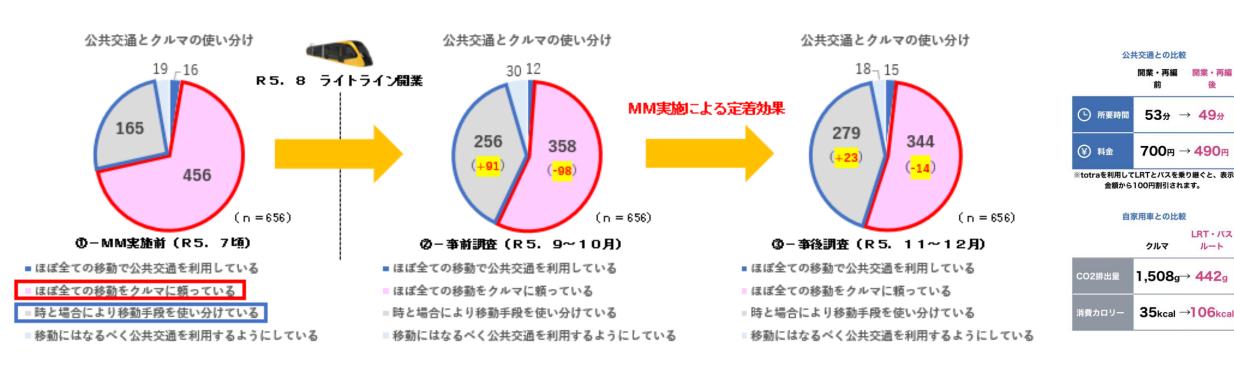


① 住民MM

R5年度末時点の取組結果

- 清原台·ゆいの杜等の約8,400世帯を対象に<u>ウェブベース</u>で事前·事後調査(最終回答:656件)
- 動機付けもウェブ化し,経路検索システム「乗ろうよ!ナビ」と一体的に運用
- ライトライン開業・バス再編の環境要因も含め、マイカーと公共交通の使い分け層に変容(25%→43%)

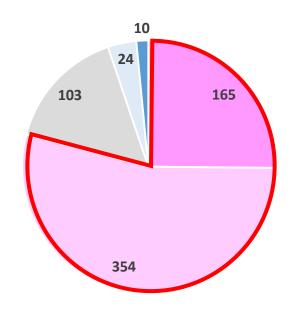




<(参考)経路検索サービス「乗ろうよ!ナビ」について>

事前調査時の「乗ろうよ!ナビ」による公共交通利用イメージ形成

「乗ろうよ!ナビ」でイメージが沸いたか



とてもイメージが沸いた

■まあまあイメージが沸いた

■ どちらともいえない

■あまりイメージが沸かなかった

■全くイメージが沸かなかった

「乗ろうよ!ナビ」の月あたりアクセス数(単位:人)

9月	10月	11月	12月	1月
4,867	3,211	1,026	7 4 2	5 6 5

(※1) 数値は閲覧(PV) 数ではなく、日ごとのアクセス人数(※2) 9月分は「乗ろうよ!ナビ」開設日(13日)から集計

開設からしばらく経過した後も、一定数の継続ユーザーが存在

<「乗ろうよ!ナビ」の今後の展望>

- ・ 地域内交通(主に定時定路線)の検索実装 ※ 現在はライトライン及び路線バスのみ
- ・<u>運賃負担軽減策(乗継割引等)の自動計算</u> ※ 現在は割引になる旨の表示のみ
- ・住所や施設名,地図上からのトータル検索
- ※ 現在は停留場(所)間の検索のみ

等の改修により、ナビの利便性向上を図る

利用者の約8割が「公共交通利用に向けたイメージが沸いた」と回答



調査協力者へのフィードバック(ニューズレター)

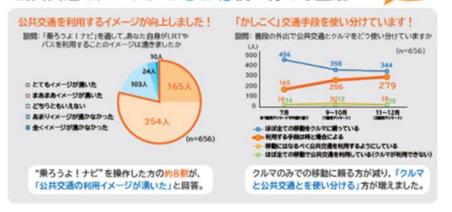
市ホームページへの掲載



清原エリア(清原台・ゆいの杜など)へのモビリティ・マネジメント

公共交通とクルマを「かしこく」使い分ける生活へ!





経路検索サービス「乗ろうよ!ナビ」を活用して、ライトライン開業やバス路線再編により公共交通環境が変化した「清原エリア(清原台・ゆいの杜)」などにお住まいの方を対象に、公共交通についての分かりやすい情報提供を通じ、公共交通利用に向けた働きかけ(モビリティ・マネジメント)を実施いたしました。

【対象・手法】

清原台・ゆいの杜などにお住まいの約8,000世帯に対し、「乗ろうよ!ナビ」を操作いただきながら、ライトライン開業やバス路線再編前後の公共交通利用頻度の変 化などをアンケートで調査(事前・事後の計2回)。

【実施期間】

令和5年9月~12月

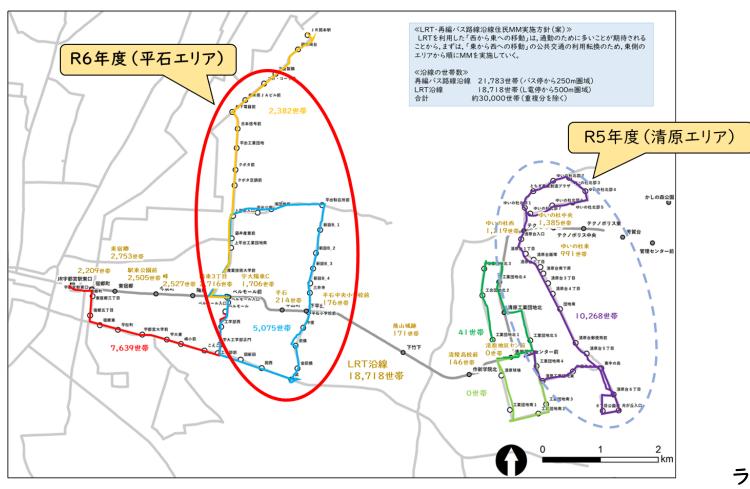
事後アンケートまで回答いただいた約700名の方々におかれては、ライトライン開業やバス路線再編の前後で公共交通の利用頻度が増加したほか、「乗ろうよ!ナビ」を操作いただいた方の多くが「マイカーと公共交通を使い分けてみよう」と意識・行動を変えるきっかけとなったとの結果が出ました。

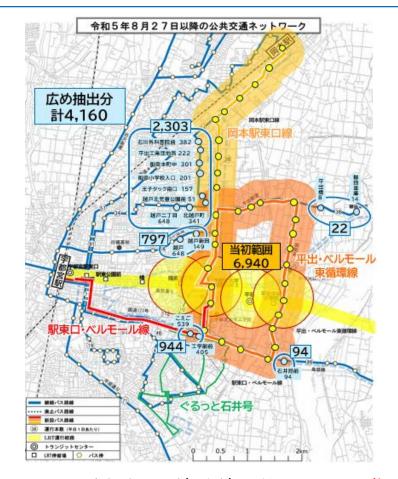
URL (https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kotsu/1033040.html)



R6年度の取組と進捗状況

- <u>平石エリア(宇大陽東C,車両基地周辺)</u>に対象拡大,住基情報を活用した精緻な働きかけを予定
- 動機付けツールとしての「乗ろうよ!ナビ」の機能拡充(乗継割引の自動計算等)





ライトライン・再編バス路線沿線の<u>約7,000世帯</u>にMM



② 企業MM

R5年度末時点の取組結果

- <u>清原(カルビー・JTなど)</u>・芳賀工業団地(本田技研など)に立地する9事業所を訪問し働きかけ
- ○「乗ろうよ!ナビ」のほか,<u>企業ごとの時刻表</u>(清原TC周辺の乗継情報)により動機付け
- <u>三交代勤務</u>などで公共交通利用につながりにくい中, <u>5%程度の利用転換</u>(開業・再編効果と不可分)

【清原工業団地内】

- ・清原住電㈱
- ・ セラニーズ(株)
- デュポンジャパン(株)
- ・JT(日本たばこ産業㈱)
- ・カルビー(株) 新宇都宮工場
- ・ カルビー(株) R&Dセンター
- ・カルビー㈱ 清原工場

【芳賀工業団地内】

- ・本田技研工業㈱
- · 日立Astemo㈱ 芳賀事業所

計9事業所



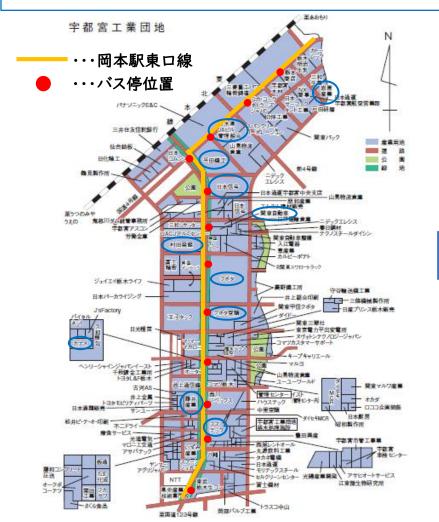
清原工業団地のうち団地循環線沿線企業に対してはライトラインと団地循環線を乗り継ぐ時刻表を提供

芳賀工業団地の企業に対しては、 通勤外の公共交通利用シーンをPR



R6年度の取組と進捗状況

- <u>平出工業団地</u>に対象を拡大, <u>新設バス路線沿線</u>を中心に公共交通を利用した通勤を働きかけ予定
- 清原工業団地に対しても、<u>情報提供・意見交換</u>を継続してグリップ



① バス停の最寄り企業

- · 全国農業協同組合連合会(バス停:栃木県JAビル前)
- ・日本信号㈱ 宇都宮営業所(バス停:日本信号前)
- ・㈱クボタ 宇都宮工場(バス停:クボタ前)
- ・クボタ空調㈱ 栃木工場(バス停:クボタ空調前)
- ・藤井産業㈱(バス停:藤井産業前)

② 本市他部局との連携企業

- ・(株)カナメ(本市リーディング企業認定)
- ・(株)スズテック(本市リーディング企業認定)
- ・村田発條㈱(本市リーディング企業認定)
- ・㈱平田機工(本市企業等立地支援対象)

③ その他,本MMへの協力が期待できる企業

- ・岩原産業㈱(国「エコ通勤優良事業所認証」取得)
- ・ 関東自動車 東野平出営業所(路線バス事業者)
 - ⇒ 管理協会と調整しつつ,対象企業を絞り込み

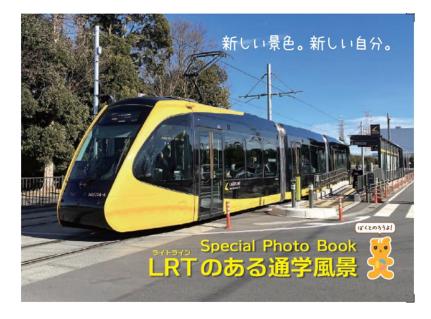


③ 学校MM

R5年度末時点の取組結果

- <u>宇都宮清陵高校</u>の協力を得て, <u>生徒へのインタビュー</u>及びインタビュー内容をもとに<u>リーフレット</u>を作成
- 当該リーフレットを動機付けとした<u>ライトラインの利用状況等アンケート</u>を実施(最終回答:97名)
- リーフレットを見た生徒の7割以上がライトライン利用意向を示し,利用頻度の少ない3割も需要が潜在











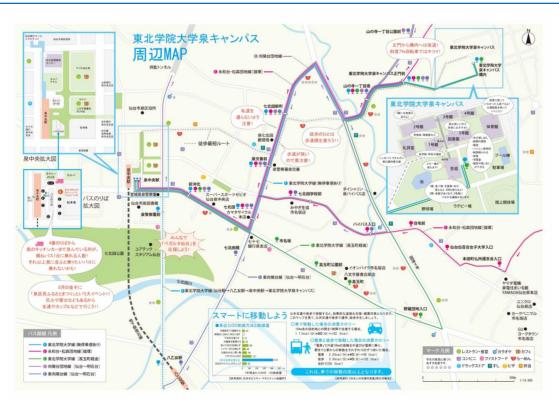


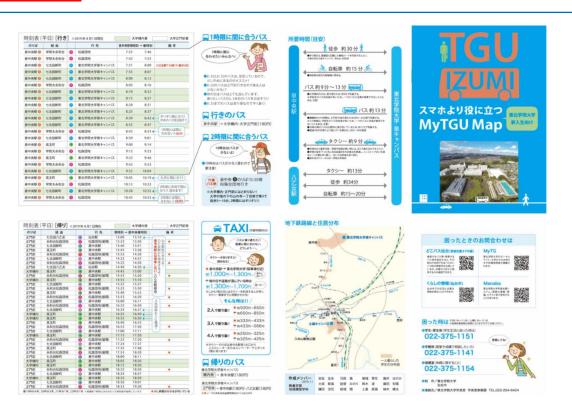
- 4案の紙面デザイン案から,高校生に選択してもらいつつ,
 - ・ totraを使った通学(定期・都度の両面)利用のメリット
 - ・ <u>ライトラインの特徴</u>(車両特性・環境性・定時速達性) 等について分かりやすく解説・PR



R6年度の取組と進捗状況

- 特に新入生など、<u>リーフレット作成・配布による通学手段の変化を測定予定(字都宮清陵高校)</u>
- 沿線大学(作新学院大学)と調整し,学生向け沿線MAPの作成を軸としたMMを実施





【例】東北学院大学泉キャンパスの沿線MAP(左:表面,右:裏面)

- ・学生の参画で紙面をデザイン
- ・公共交通ルートとともに沿線情報を吹き出しで追加
- ・」限目に間に合う時刻表など学生に役立つ情報